

飼育用米給与鶏の発育斉一化技術を日本家禽学会で発表

3 月 30 日、日本家禽学会春季大会が栃木県で開催され、当センターから「モミ米とペレット形状飼料の組み合わせによりブロイラーの発育のばらつきを抑制」と題して発表を行いました。

食用鶏（ブロイラー）は餌に飼料用米を混ぜるとモミ米のみを選んで食べるため発育が不揃いとなりますが、今回飼料メーカーとともに作製したペレット飼料を用いることでブロイラーの選び食いを防ぎ、発育の不揃いを解消することができます。この発表に対して、研究者だけではなく飼料メーカーからも実用化に近い研究である、と高い評価を頂きました。



宇都宮大学にて研究成果を発表